

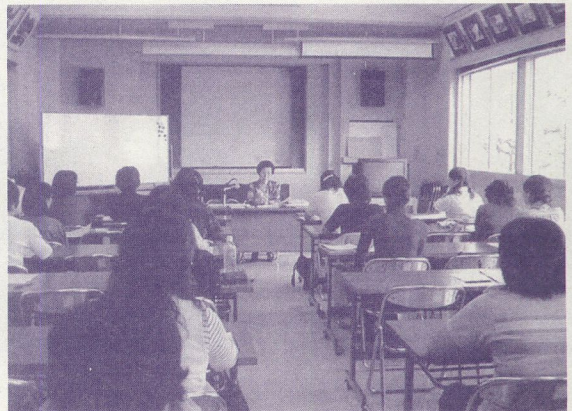
活躍するボランティア

ボランティア活動は、個人の能力を生かして社会に役立てるとともに、人々との交流などを通じて、自分自身の生活を充実したものにすることができ活動である。那覇市教育委員会の各課においても、行政の手が届きにくいところで様々な団体や個人が活躍している。ボランティアは、これからの社会の新しい活力を生み出す原動力として、ますます重要になっていくことであろう。

今回は、那覇市教育委員会各課におけるボランティア活動について特集する。

那覇市立図書館 中央図書館

那覇市立中央図書館では、図書館や学校等、地域におけるおはなしボランティアを養成するため、二〇〇二年より「那覇市立図書館おはなしボランティア養成講座」を年一回開催している。二〇〇二年度は六十九名、二〇〇三年度は三〇名の方が当講座を受講した。



おはなしボランティア養成講座（中央図書館）

二〇〇二年度受講生は、現在「沖縄おはなしの会 伝々虫」として図書館等で活動をしている。

「おはなしボランティア養成講座」は毎年一〇月～十一月頃に開催している。募集要項は「那覇市立図書館だより」、「広報なは市民の友」に掲載している。

問い合わせ先

(〇九八)ー八三三ー二五二一

石嶺図書館

石嶺図書館読み聞かせボランティアの会は、一九九六年六月、石嶺図書館開館と同時に発足し、現在登

録者十一人で活動している。毎月一回勉強会を開催（第1日曜日）、毎月第4土曜日のおはなし会を担当（夏休み期間中は八月の第2土曜日以外の毎週土曜日）、昨年より年一回、勉強会の成果を発表する場として「読み聞かせ講座」（第一回二〇〇二年十一月十七日、第二回二〇〇三年十一月八日）を実施した。また、毎年二月の石嶺公民館まつりでは、大型絵本やペープサートを作成して実演、図書館の持ち時間の大部分を担当している。

(〇九八)ー八八五ー二二五



読み聞かせ講座（石嶺図書館）



読み聞かせ講座（石嶺図書館）

首里図書館

「首里子どもの本を楽しむ会」は、会長の石黒富美子さんを中心に、絵本や子どもの本が好きなメンバーが絵本の読み聞かせや会員同士の情報交換、研修会などを行っている団体である。

一九九六年一〇月九日に産声をあげて以来、毎月第2、第4水曜日に首里公民館に集まり「絵本の紹介や批評」、「読み聞かせ活動の反省」その他の情報交換を定例的に行っている。

首里図書館では毎月第2、第4土曜日のおはなし会で、絵本の読み聞